

1987 - 2014



2014年4月15日 (火) 開催 座談会『バンクーバーにおける  
スモールビジネスの賢い運営・実践ノウハウ』

企友会 (バンクーバー日系ビジネス協会) ◆◆ 5月号トピック ◆◆

1. 理事会からのご挨拶
  - ・ 企友会顧問 ゲーリー マトソン
  - ・ 企友会理事 中谷 陽里
2. ザ・座談会『バンクーバーにおけるスモールビジネスの賢い運営・実践ノウハウ』のご報告
3. 2014年度 年間行事予定

## 1. 理事会からのご挨拶

企友会では、今日のビジネスワールドでどのような事が起きているかを学ぶたくさんの方の機会を与えてくれます。企友会の活動にはセミナーや勉強会、また、ゴルフトーナメントもソーシャルイベントの一環として行っております。

個人的に、このゴルフトーナメントへの参加が大変楽しみとなっています。なかなか良いショットは打てませんが、参加時には千鳥足のようになってゴルフコースを歩き回ります。参加者の方々とのお話が大きな楽しみとなり、また、このイベントはネットワーキングの様でもあります。

人々がコミュニティやクラブに所属する大きな理由の一つとして、ネットワーキングが挙げられます。企友会での様々なネットワーキングの機会は貴重な経験ばかりです。

私は1991年よりInter-Pacific Bar Association (環太平洋法曹協会) (以下“IPBA”) に加入しました。この団体は環太平洋地域に強い関心を持つ法曹を中心に成り立っており、団体本部は日本にあります。協議会は毎年5月に環太平洋地域で開かれ、初回協議会は1991年に東京で行われました。

私は団体創立メンバーでした。過去24年間に渡り、このIPBAの協議会に出席できた事をとても嬉しく思っています。この協議会の出席をきっかけに仕事に繋がる事もありました。ですが、出席する事で私が得た一番大きなものは、そこで築く事のできた末変わらぬ友情です。

この事は、ほとんどの出席者にも共通して言える事と思います。

今年のIPBA協議会は、バンクーバーで5月8日から11日まで開催されました。そこでの交流をいくつかご紹介いたします。前日7日の水曜日、イングランドで働く女性若手弁護士から一通のメールが届きました。

その内容は、“Dear Gary, Morning. How are you? (ゲーリーへ、おはよう。体調はどう?) I look forward to seeing you at the IPBA. (IPBAで会えるのを楽しみにしています。)” から始まり、“Catch up soon. (またお話ししましょうね。)” で終わられていました。

メールの文体からは、私と彼女はお互いよく知っている仲に聞こえます。当日の協議会初日、ウェルカムレセプションでフィリピンから来た弁護士達と会話をした際、彼らも彼女から同じようなメールを受け取ったと聞きました。

1987 - 2014

ですが、彼らも私も、その送り主に心当たりはありません。協議会中、彼女は様々な参加者と交流をしていました。彼女の人脈形成術は功を奏したかはわかりませんがもし、その若手女性弁護士の目的が、できる限りの参加者と交流を図ることだとするならば、彼女はもう少し言葉に気を付けた“authentic”なメールを送るべきだったでしょう。

私がレセプションやディナー会に出席した際は、まず、昔からの友人に会いに行くのが習慣となっています。おそらく、ほとんどの人が同じ事をするでしょう。そしてその時々々のタイミングで他の参加者との交流をします。

その時私は、大人数が集まるグループを避け、一人でいたり少人数のグループを探しに行きます。レセプションやディナー会ではその時の旬な人や高い社会的地位を持つ人に注目が集中するのはごく当たり前です。その一方で、イベント開催時に注目を得るだけのニュースがない参加者などは無視されがちです。

二つ例を挙げますと、前内閣総理大臣、福田康夫氏と前British Columbia Premier Glen Clark氏に何度かイベントでお会いする機会があったのですが、両者とも政治的パワーが弱い時には、簡単にそして楽しく会話をするチャンスがありました。

9日金曜日の夜、本年のIPBAのGala Dinner会では、3人の参加者しか席に着いていないテーブルを選びました。私の習慣はここで私に味方をしてくれました。

そのテーブルにはご夫婦が座られていて、ご主人である、佐藤崇文さんは広島大学法化大学院で教授をされている弁護士だったのです。私は過去2年間広島に住み、広島大学で勉強をしていました。ご夫婦とはたくさんの広島トークをする事ができ、とても懐かしい気持ちに浸る事ができました。そして、次回日本へ行く際には、ぜひ広島にとご招待して頂きました。

ネットワーキングは素晴らしい交流の場です。その素晴らしいチャンスを逃さないよう、新しい出会いや人脈を広げる機会を大切にしてください。

企友会 顧問 ゲーリー マトソン

2014年より企友会で理事としてボランティアをさせて頂いている中谷陽里と申します。和歌山県で生まれ、生後6ヶ月からカナダで育ちました。職業は不動産業です。

1987 - 2014

血液型はA型、 星座はみずがめ座です。 どうぞよろしくお願い致します。

今回初めての「理事からの挨拶」で当番となり、 トピックに迷いました。 白紙のワードファイルを見つめながらインスピレーションを求め、先週 Nikkei TV で紹介された 日系ビジネス団体 (企友会, 日加商工会議所, 日系女性起業家協会) のインタビューをYouTubeで鑑賞いたしました。

企友会の松原会長を始め、各団体代表の皆様の出演を拝見する中、特に印象に残った事があります。それは 趣旨・会員・会則はそれぞれですが、皆様それぞれ日系ビジネス社会に対して熱い想いがあり、 今後の進歩と成功を支援している事でした。

統計の指標により大きく異なりますが、 BC州日系人口は約30,000~50,000人と聞いております。メトロバンクーバーでは比率として人口の1%強~2%弱。 その中で、ビジネス団体に限らず、日系団体に所属する方々は僅かだと思えます。

所属する方々は想定で日系人口の1割を切っており、何らかの形で日系団体に参加又は触れ合う方々は2~3割と想定しています。勿論ワーキングホリデー、駐在員、移民者、二世や三世、ハーフ等バックグラウンドはそれぞれです。そして、日本人又は日系人だからと言って無理して日系社会と関わる必要もありません。

熱意ある日系団体の関係者は新会員をどのように募るか、会員の皆様に役立つためにはどのような企画をすれば良いか、議論することが多いかと思えます。他方で、参加又は入会されない方々は参加する理由やメリットが無い、単にめんどくさいから、縁が無かったからという本音を持つ方も多いのではないのでしょうか。

北米精神だからかもしれませんが、役に立たないことをする必要は一切無いと思っています。しかし、企友会の低価格の会費で得られることは山ほどあります。新規事業を立ち上げる方には欠かせない知識調達。長年営業されている方には気軽に幅広いネットワークと触れ合いをする場でもあります。

ボランティアとして日常の事業とは関わりのないスキルを極めることもありです。気が合う、ビジネスマインドの飲み友達を作る場所でもOKです。金銭的余裕があっても、時間の余裕がない方にとっては、会員更新することによりコミュニティへのサポートを示す役割も果すことができます。

会員の皆様、又これから入会される新会員の皆様、是非とも企友会を必要に応じて、ご自由にご利用下さい！

1987 - 2014

私事になりますが、23歳で入社してから、同僚に誘われ、企友会を含め日系グループの講演会や親睦会に参加しました。初めての経験に、小学生がいきなり海外で学期の途中に転入したような気持ちで、気まずく戸惑い溢れる経験ばかりでした(笑)。

このような新しい刺激に対して、当時同僚に打ち明けたのは、若気の至りで「楽しくなるまで、続けてやる」という気持ちでした。それから、9年間も経ちましたが、今では企友会にとっても楽しく参加させて頂いています。

日々忙しい仕事からの息抜きと、日本語の学習塾ともなっています。今期は先輩の理事の皆様のサポート役として会員の皆様のお役に立てたらと思っています。

企友会理事 Yori Nakatani

## 2. ザ・座談会のご報告

### 『バンクーバーにおけるスモールビジネスの賢い運営・実践ノウハウ』

2014年4月15日(火)、UBC Robson Squareにて、実際に事業を運営されている経営者の方々をゲストとしてお招きし、座談会を開催致しました。足下も悪く肌寒い中、貴重なゲストの方々のお話を間近で聞けるということで、会場がいっぱいになる程のたくさんの方が足を運んでくださいました。

異なる分野でご活躍されている経験豊かな経営者である皆様からは、実践されてきたからこそわかる、具体的でとても貴重なお話を伺う事ができました。

お迎えしたゲストの皆様は以下の4名の方々です。皆さんとても個性的で、同じ経営者でありながらそれぞれのスタイルを確立されているのも印象的でした。

#### 【今回お招きしたゲストの皆様】

(当日ご着席された順に、ご紹介いたします。)

猪田雅公氏(QIC <http://www.go-qic.com>) (Suzuya <http://suzuya.ca/>)  
国際転居の請負や家具の取り扱い業務をされているQIC、並びに日本の食品やお総菜を販売しているSuzuyaを経営。

高原さやか氏 (<http://vancouverhomenavi.com/profile/>)  
Suttonグループの不動産エージェント。若干30歳でバンクーバーエリアのトップ10%不動産エージェントに。

1987 - 2014

金谷泰政氏 (<http://www.windbell.ca/index.html>)

バイクや関連商品を日本等から仕入れ販売、また修理も請け負うWINDBELL MOTORCYCLEを経営。

吉武政治氏 ([http://www.cascadiaecohomes.com/about\\_us.php](http://www.cascadiaecohomes.com/about_us.php))

日本の特許システムを導入した建築をバンクーバーエリアの会社Cascadia eco homes から提案している。かつては自身の日本での経験を生かして、留学生のための語学学校を経営していたことも。

各ゲストの皆様は現在ご活躍されている分野も、日本での経験も様々ですが、ビジネスをするという意志のもとには、たくさんの、それでいて確実な共通点がありました。経験に基づく具体的なお話が聞けたことで、とても充実した空気を共有できていたように感じました。

どんなビジネスをしたら良いのか決めかねている方にも、既に決まったビジネスを展開しようとしている方にも、またはビジネスの行き詰まりを打開したいという方にも、有効な情報がたくさんあったのではないのでしょうか。

質疑応答では、更に実際のケースに即した情報のやりとりが行われ、外気とは対照的な、熱気溢れる場内となりました。座談会終了後も、ゲストの方々や会場にいらした大勢の方々との間で、新たな交流が生まれ、終始和やかで、且つ活気溢れる座談会となりました。

企友会ボランティア 山下 真姫子

### 3. 今後の行事案内

#### 【2014度 年間行事予定】

企友会では、今年も様々なイベントを予定しております。開催内容、また開催月については変更する場合がございます。詳細が決定しましたイベントについては、随時、連絡メールや企友会ホームページ、また地元メディアを通じてご案内をさせていただきます。会員皆様のご参加を心よりお待ちしております。

2014年度活動計画

1987 - 2014

	勉強部会	親睦部会
6月		ゴルフ
7月	討論会	ネットワークディスカバリー
8月		B B Q大会 (木曜会など合同)
9月	講演会	
10月	セミナー or パネルディスカッション	ネットワークディスカバリー
11月		合同ボーリング大会
12月		日系ビジネスアワードクリスマスパーティー

**編集・発行**

**企友会 (バンクーバー日系ビジネス協会)**

P.O. Box. 48494, Bentall Station,  
Vancouver, B.C. V7X 1A2

お問い合わせ : [info@kiyukai.org](mailto:info@kiyukai.org)

FAX: (604) 688-0126

ウェブサイト : [www.kiyukai.org](http://www.kiyukai.org)